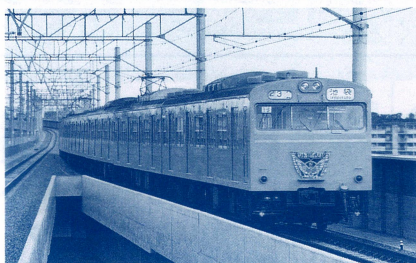


片道1時間以上の遠距離通勤はなかば常識となった。首都圏の分譲住宅の供給は神奈川・埼玉・千葉の周辺部に限られてきたし、さらに茨城・栃木に入る例も珍しくはない。東北線であれば、大宮―上野間は約30分であるが大宮までのアクセス、上野から都心の中枢への時間を考えると、やはり1時間はこえてしまう。将来、このような通勤のパターンが情報技術の進歩、業務内容の変化でどう変わるかはわからないが、首都圏への人口集中や持家ブームにブレーキがかかったいま、今後もこれまでと同じペースで通勤の需要がふえつづけるかどうか、一考を要する問題であろう。しかし、現実には身動きもとれないほどの混雑が日常化していて、これは



冷静に考えてみればかなり深刻な異常事態であるのだが、利用者は鉄道側も過度の集中のせいでやむをえないと看過しているフシもある。そろそろ、そう無理のない快適な、あるいは車内の時間を有効に使うこともできる通勤電車というものが考えられてもよい時期ではあるまいか。

新幹線通過の見返りとして建設され、9月30日に開業した埼京線は副産物として川越線の電化をもたらした。東京西北部に新たな通勤動脈が敷かれることになった。東北方面から新宿へ、これまでにないルートを開拓することにもなり、埼京線は沿線での利用以上に大きな能力を秘めている。21世紀の通勤電車のパイロット的役割を期待したい。

特集●埼京線開業と通勤電車

エキサイティング東京 国電200シリーズ '90年代の景色

沖 勝則 7

201系から205系まで 国鉄新型通勤形電車の6年間

石津一正 16

首都圏国電事情

伊藤哲生 23

列車追跡シリーズ-230 東京西北の通勤動脈「川越→池袋」三車三様

されど埼京線は最強を めざす

伊集院 護 32

埼京線の施設と運転計画の概要

磯崎 哲 28

モデル車両基地 - 川越電車区

編集部 44

東京〔大外〕ルートでタイムスリップ

川越・八高・横浜・相模線
川越→茅ヶ崎 秋の一日

秋元 剛/小川 勉 47

ニュータウンと通勤鉄道
ケーススタディ 苦悩する北総開発鉄道

福田行高 59

住宅団地の開発と鉄道

青木栄一 66

ドイツ鉄道 150 年 記念イベント

アドラー号から01 E120まで

編集部 73

●1985夏●国鉄ネットワークを記録する

鉄道・バス・航路 最長片道きっぷの旅

3. 中国編〔上〕

種村直樹 80

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

107

★レールウェイ・トピックス

明和鉄道むけ気動車が完成

112

- 100系新幹線デビュー/南海電鉄特急「サザン」完成…111
- 樽見鉄道ハイモ230形…112
- 東武通勤車の塗色変更と新6000系/浜松工場でE D11・E D18を復元…113
- 矢島線第三セクターへ/455系「グリーンライナー」/武蔵野線の4色国電…114
- ローカル・ニュース…115
- 車両基地…150

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 120

特別企画●「鉄道文化財」保存キャンペーン・シリーズ ②

鉄道文化財調査報告

138

ローカル線の実態と問題を現地に見る 7

士幌線/広尾線/池北線

鈴木文彦 89

美幸線 ついに廃止!

伊藤俊雄 104

☆技術解説シリーズ

キャッシュレス・サービス

中沢 元/丸山八雄 134

鉄道ジャーナル 昭和60年7～12月号主要目次

151

◎R/J Gallery…118

◆R/J SECTION…116

《レビュー》身ちかなローカル線考

種村直樹 106

Bus Corner

127～130

- 新刊紹介…122
- ワイドレンズ…123
- 魚眼…125
- 大阪ミニ情報…126
- ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん…131
- タブレット…145
- 次号予告/R J編集部/乗務員室…158

〔表紙〕シティボーイ 205 抜けるような秋の空から降りそそぐ陽光に一段と輝きをますステンレスボディ、ブラックマスクも颯爽と山手線のニューフェイスがゆく。高層ビルや派手なファッションに機能重視の経済車がよく調和して頼もしい。(カメラ＝真島満秀)